

23. 畑仕事を通し高齢者や障害者、誰でも気軽に農業に参加できる場所を作る

グループ名 農業グループ 信州の風

代表名 洞澤 初子

① 活動の目的

- ・遊休農地や高齢で農業が難しい畑で無農薬の野菜作り
- ・高齢者や障害者の人でも気軽に参加できる畑作業
- ・安心して食べられる野菜を使い料理教室
- ・仲間同士のコミュニケーション作り
- ・仲間同士での健康づくりの情報交換

② 活動概要

松本市中山と和田の畑・田んぼにて農作業を行う。

- ・野菜作りは両畑にて

今年は種から苗を育てることにするキャベツ、四角豆、かぼちゃ
レタス、小松菜、ワサビ菜等

ジャガイモ10種類、かぼちゃ6種類

ナス・ピーマン各6種類、キュウリ、トマト、ゴーヤ、ズッキーニ
他にも葉物等を4月、5月に苗を植える。

田んぼも昨年続きお米作りをし、メンバー、毎月の料理教室にて
食べる。

秋・冬の野菜準備で玉ねぎ・ネギ・大根・野沢菜の種まきを行う。

- ・料理教室ではみんなで作った野菜をメインに毎月2回開催する。
費用も負担にならないように500円にて行う。
- ・野草酵素作りを小淵沢から講師の先生をおよびし開催する。

③ 決算報告書

収入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支出		
	3月 野菜種代、畑用軽トラ・管理機燃料代	5,264円
	4月 野菜肥料、種、苗代、メンバーさんに資料 コピー代等	34,763円
	5月 野菜苗、田んぼ苗、田植え機燃料代等	78,457円
合計		118,484円